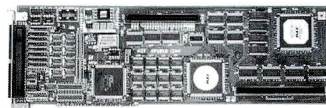


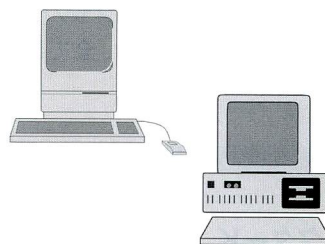
PCIとKIT

PCIは(Peripheral Component Interconnect)の略で
KITは(Knowledge Imaging Technology)の略です。



MacintoshとWindows

MacintoshとWindowsマシンは、どちらもPCIバスを拡張バスとして採用しています。しかし、本当に何も考慮せずに両方で動作するのでしょうか？ KITでは、同じボードでMAC OSのドライバーもWindows95のドライバーも開発実績があります。ドライバーを作れるから、良いハード仕様が作れる、それがKITのノウハウです。



マザーボードとPCI

例えば、フルサイズ(規格書では、こっちを標準と呼んでいる)のボードを挿そうと思ってもCPUにぶつかるとか、ハーフサイズ(同、ショート)専用とかの問題があります。またXXのマザーボードだと、PCIのバースト転送サイクルがあまり速くない。とかPCIブリッジをサポートしていないBIOSがついているとか、いかに多くのマシンをテストしているかが、安定したシステムを供給できるかにつながります。

IRQと電源

PCIは、IRQルーティングをサポートしているので、IRQが不足する事は、滅多にないはずですが、実際市販されているパソコンでは、IRQが不足している為に新たなボードを追加できない事がまれにあります。これは、ISAのボードが多かったり、マザーボード上に標準装備されている回路で多くのIRQを使用しているからです。また、最近の集積度の高いLSI等は3.3V電源が必要ですが3.3VのPCIバスは見えないです。でもKITは64MDRAM等の3.3Vデバイスを実装しています。

サンプルソフト無料配布

2D/3D運動解析ソフト“EG-Stick”(マッキントッシュアプリケーション)が完成しました。QuickTimeムービーからワイヤーフレーム画像を作成。市販のビデオキャプチャーボードを利用して、ホームビデオカメラ画像から60フィールド/Secの動作分析が可能。サンプル版は、KITのホームページから、無料でダウンロードできます。

<http://www02.so-net.or.jp/~kit/>

各社製品名は各社の商標または登録商標です。

Knowledge Imaging Technology **KIT** システム開発専門業社 **株式会社 ケーアイテクノロジー**

〒224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央19-1 タウンスクエア3階 TEL:045(949)5331(代) FAX:045(949)5332